

電気通信大学 教員公募 (テニユア・トラック助教)
(教育工学分野)

UECテニユア・トラック助教制度に基づき、テニユア・トラック助教を募集します。

本制度では、任期は採用日から5年で、3年目に中間評価を、5年目にテニユア資格審査を受けて、研究業績等が極めて優秀であると認められれば、本学のテニユア（任期を定めない定年制の身分）が付与され、かつ准教授への昇任となります。

※ 参考（制度の概要は、下記URLを参照してください。）

http://www.uec.ac.jp/about/activity/uec_tenure_track/

1. 職名・募集人数

助教（常勤） 1名

2. 担当学部・研究科等

大学院情報システム学研究科 社会知能情報学専攻 知識創産システム学講座

3. 募集分野

教育工学, 教育心理学, 学習科学, 教育評価, 教育情報システム学, 教育実践学
教育分野または学習分野に積極的に取り組む助教1名を公募する。 研究対象領域は、教育方法、教育実践、教育運営、教育データ解析、テスト理論、教育システム開発のいずれかの分野から広く募集する。

4. 担当科目

社会知能情報学基礎1、同基礎2、社会知能情報学合同輪講、などの大学院科目、ならびに、社会知能情報学専攻における学生指導

5. 応募資格

- (1) 採用時に博士の学位を有しており、かつ、上記募集分野において、優秀な研究を推進していること。
- (2) 自律して独創的な研究を行いうる能力を有すること。
- (3) 博士号取得後10年以内であること。
- (4) ポスドクの経験、またはそれに相当する経験を有することが望ましい。
- (5) 日本語により学生を指導できること。

6. 採用予定日

2015年 8月 1日（以降のできるだけ早い時期）

7. 任期

採用日から5年間

ただし、テニユア教員への採用が見送られた場合は、転出等の準備のために、最長2年間任期を延長することができます。

8. 教育活動

本募集におけるテニユア・トラック助教は教育への熱意を有することが求められており、学部または大学院の授業の担当、および学部生や大学院生の研究指導を通じた教育への取り組みもテ

ニューア資格審査での評価対象となります。

9. 給与と研究費等

- (1) 給与：国立大学法人電気通信大学職員給与規程による
- (2) 研究費：助教の所定の研究費に加えて、初年度には研究教育活性化支援システム（学内の競争的資金）を活用して研究室開設資金（上限額 300 万円）を受給することが可能です。

10. 応募書類

- (1) 応募申請書類（写真貼付、履歴書、研究業績リスト）
応募申請書の様式をダウンロードし、記入してください。
http://www.uec.ac.jp/about/advertisement/pdf/oubo_sinseisyo.pdf (PDF ファイル)
http://www.uec.ac.jp/about/advertisement/date/oubo_sinseisyo.doc (MS-word ファイル)
- (2) 主要著書、論文の別刷りまたはコピー（5 編以内）
- (3) これまでの研究概要（A4 用紙 2 枚以内）
- (4) 今後の研究計画概要（A4 用紙 2 枚以内）
- (5) ご自身で最も誇れると考える研究論文 1 編の概要（A4 用紙 2 枚以内）
- (6) 今までの教育経験と教育に関する抱負（A4 用紙 2 枚以内）
- (7) 参考となる意見を伺える方 2 名のお名前、所属、連絡先住所（E-mail アドレスを含む）、および応募者との関係

11. 応募方法

提出書類を下記まで郵送してください。

応募書類は返却しません。また、本選考以外の用途に使用することはありません。

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1

電気通信大学 大学院情報システム学研究科 事務室宛

（封筒表面に「知識創産システム分野教員応募書類在中」と朱書きし簡易書留で郵送のこと。併せて、発送の旨を jinji@ai.is.uec.ac.jp まで E-mail によりお知らせください。）

12. 応募締切

2015 年 3 月 31 日（火）17 時必着

13. 選考方法

書類審査を通過した方に対して、ヒアリングを行います。

その際の交通費、宿泊費は応募者の負担とさせていただきます。

14. 問い合わせ先

電気通信大学 大学院情報システム学研究科 教授 植野真臣

E-mail : ueno@ai.is.uec.ac.jp

15. その他

- ・ 本学では、全ての教員が学術院に所属し、担当学部・研究科等へ配置されます。
- ・ 本学では男女共同参画推進の基本理念に基づき女性が働きやすい環境を整えることで女性教員の増加を目指しています。女性の積極的な応募を期待します。詳しくは電気通信大学女性研究者支援室ホームページをご覧ください。

<http://www.ge.uec.ac.jp/owr/>